



いたびつ **板櫃** <校訓>
真理の探究
自主躍進

令和6年4月16日(火)発行
校長 栗原博巳
北九州市小倉北区白萩町8番1号
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～
<目指す生徒像>
①「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

令和6年度 対面式を行いました！



4月11日(木)6校時に対面式がありました。「対面式」とは、新入生である中学1年生を中学2・3年生が歓迎するための会です。令和6年度の板櫃中学校は499名でスタートしました。生徒会のみなさんが企画をし、進行することができました。生徒会のみなさん、ありがとうございました。

1年生のみなさんは、3年間の中学校生活を、学級や学年の取組だけでなく、年齢の異なる集団の中で、先輩、後輩のつながり、関わり方を学ぶこともよいでしょう。また、自分の興味のあることに打ち込むこともいいと思います。一人では、なかなかやり通せないことも、友達がいるからがんばれることもたくさんあります。そんな体験を経験しながら、板櫃中で大きく成長してください。



対面式 校長先生の話(当日の話と一部変えています)

みなさんこんにちは。152名の新入生を迎え、70年目の板櫃中学校がスタートしました。

まず、新入生のみなさん、中学生生活は一度しかありません。先輩方とともに、これから3年間有意義な中学生生活を送り、3年後、自分が思い描いた未来へ進めるように頑張ってください。

2年生、3年生のみなさん、先輩として、プライドをもち、新入生を迎え入れてください。そして、板櫃中学校の生徒として、伝統と文化を継承してください。新入生にとって頼れる上級生、尊敬される上級生であってほしいと思います。上級生に導かれることで、新入生も板櫃中学校の生徒としての自信と誇りが芽生えると思います。

今日、ここに集まったみなさんが、プライドをもち、板櫃中を愛する心をはぐくみながら、新たな歴史を作ってくれることを期待しています。

短時間ではありますが、こうして対面式ができること、時間がない中で生徒会執行部が準備してくれたことに感謝しながら、みんなで素敵な対面式にしてください。以上で先生の話が終わります。

対面式 生徒会長 福田さん 挨拶

◎歓迎の挨拶 「1年生のみなさん。ようこそこの板櫃中学校へ!私たち上級生はこの日を待っていました。中学校は勉強するだけの場所ではありません。みなさんは板櫃中学校の生徒会の一員にもなりました。これから充実した学校生活を私たちと送みましょう。」

◎2・3年生へ 「2、3年生のみなさん。今日は協力どうもありがとうございました。これから2年生は初めての先輩に、3年生は最上級生になります。1年生のお手本になれるよう、協力して充実した学校生活を送りましょう。」

ここで、板櫃中のみなさんに特に大切にしてほしいことを書きます。

● 挨拶をする

⇒人と人がつながり、心と心が通う、コミュニケーションの始まりです。
できるだけ自分からするよう、心がけましょう。

● 命(いのち)を大切にする

⇒一人に一つずつ、両親からもらったものです。①自分の命が大切 ②同じくらいに、他の人の命も大切です。人を傷つけることばは、人の命(いのち)を傷つけることと同じです。

● 笑顔でいること

⇒笑顔のある、みんなが楽しい学校にしましょう。寂しい思いや悲しい思いをしている友だちがいたら、声をかけましょう。優しい笑顔は、温かい気持ちになります。

「学校は楽しい」ところです。勉強が分かる・友達と遊べる・きれいに掃除をする・・・友達と取り組む楽しさを味わってほしいと思います。今年も集会等で、これらのことも子どもたちに話していきますので、ご家庭でもご留意いただければありがたいです。



生活の基本姿勢を今一度「凡事を徹底する！」

- ☆ **あいさつ**へのこだわり・・・元気なあいさつが自然にできる
- ☆ **時間**へのこだわり・・・チャイム前着席(時計を見て動く)
- ☆ **身だしなみ**へのこだわり・・・制服の着こなし、ルール、マナーなど
- ☆ **リーダーの頑張り**と**リーダーへの協力**・・・委員会活動、係活動、行事、各取組



<ポイント>

- ◆ リーダーは**リーダーとしての自覚**をもとう。
- ◆ リーダーに**進んで協力**し、支えよう。
- ◆ 朝の会、帰りの会を、能率よく、**中身の濃いもの**にしよう。
- ◆ **どんどん正義**をつくり、人を**思いやる気持ち**をもとう。



中学生は**自治活動**ができるようになることが目標です。つまり、「『今、何をやる時か』を自分から気づき、考えて、行動できる」ということです。

一人一人の高い意識と協力がなければ達成できません。帰りの会で、今日1日の自分の、学級の成長を確かめながら、ぜひ達成してほしいと思っています。